

知っておきたい！「アナフィラキシーショック」について

アナフィラキシーショックとはアレルギー反応の一種です。アレルギーとされているものに触れると、短時間で全身に強くアレルギー反応が起こりショックに陥ってしまうことがあります。

1.アナフィラキシーショックの原因は？

原因として考えられている代表的なものは食べ物、蜂などの昆虫、薬物です。頻度は圧倒的に食べ物に多く、続いて蜂、薬物と考えられています。

2.アナフィラキシーショックの症状とは？

症状で多いものは、じんましん、赤みやかゆみなど皮膚の症状ですが、血圧低下、意識をなくす、呼吸困難、喘息発作（ヒューヒュー、ゼイゼイといった呼吸音）なども見られます。アレルギーとされているものに触れてから30秒～数時間後に発症し、急激な血圧低下により意識をなくすなどのショック症状は1割程度に起こり、すぐに治療をしないと死亡する例もあります。

3.アナフィラキシーショックの治療方法は？

じんましんやむくみなどの皮膚症状をおさえる効果がある抗ヒスタミン薬や、早期症状と遅発症状を予防するステロイド薬が主です。強いアレルギーがあると診断されると、お医者さんから「エピペン」などのアド

レナリン注射薬を処方されます。こちらは常に持参し、アレルギー反応が起こったら自分で（もしくは家族や周りの人に）太ももに注射して使います。

お子さんでは給食でアナフィラキシーショックを起こすケースが多いので、先生に説明し保育園や幼稚園、学校でこの注射薬を預かってもらうようにしましょう。早期治療が必要な病気ですので、上述した症状が疑われる時にはなるべく早くに病院を受診して下さい。



呼吸器系の症状

- ・息切れ
- ・せき
- ・呼吸音がゼーゼー、ヒューヒューする



あるいは

- ・血圧の低下
- ・倒れる
- ・失禁する



皮膚の症状（全身）

- ・じんましん
- ・かゆみ
- ・皮膚が赤くなる



粘膜の症状

- ・くちびる、舌、口の中が腫れる
- ・まぶたが腫れる

和みの医療センター 長野県立阿南病院 ☎ 22-2121 内科 坂本広登医師

阿南介護老人保健施設

アイライフあなんからお知らせ

お食事♪



行事♪

リハビリ♪



音楽療法♪

身体の動きも悪くなり自宅での生活が不安になってきた…介護老人保健施設ってどんなところ？
リハビリして帰りたい…介護者の休息が必要…等。いつでもご相談下さい♪

詳しくは支援相談員までお問い合わせ下さい ★アイライフあなん ☎0260-22-3800